

## 戯曲『ハムレット』

Consultant 会誌編集専門委員会

### ■ 悲劇『ハムレット』

「To be, or not to be -- that is the question」。  
「生きるべきか、死ぬべきか、それが問題だ」と名訳されている、ウィリアム・シェイクスピア(1564～1616)の不朽の名作『ハムレット』の一節である。『リア王』『マクベス』『オセロ』と並ぶ四大悲劇の一つといわれている。『ロミオとジュリエット』が入っていないのは、これらの重厚な悲劇とは見なされていないためである。

『ハムレット』は全5幕で構成され、1600年頃、シェイクスピア36歳の頃の作品である。正式名を『The Tragedy of Hamlet, Prince of Denmark (デンマークの王子、ハムレットの悲劇)』と言い、シェイクスピア作品の中で、最大規模の戯曲である。

死んだ父王の亡霊が現れ「毒殺された」と王子ハムレットに伝える。犯人である現王の叔父クローディアスと、共謀してその妻におさまった母ガートルードに復讐すべく、気が触れたふりをして時をうかがう。そして、ハムレットの恋人オフィーリアや親友レイアーティーズ、二人の父親の宰相ポローニウスなどを巻き込んで物語は展開し、最後にはみんなが死んで幕が下りる。

物語の着想は民話や伝承などを参考にすることが多い。12世紀末に『デンマーク国民史』という本がサクソーにより書かれている。その中にはほぼ同様の話があり、シェイクスピアはそれを聞き参考にしたといわれている。シェイクスピアは、その主人公の王子Amleth(アムレス)の、最後のHを頭に持ってきて、Hamlet(ハムレット)とした。また、舞台となった「エルシノア城」は「クロンボー城」をモデルにしたといわれている。そのため、イギリスではこの城をエルシノア城と呼んでいる。しかし、シェイクスピア自身がこの城を訪れたことは一度もない。



写真1 昭和45年の7刷となる新潮文庫版『ハムレット』



写真2 北側から望むクロンボー城全景



写真3 シェイクスピアを記念した石版



写真4 毎年夏『ハムレット』が上演される中庭

### ■ クロンボー城

クロンボー城のあるヘルシンオアは、デンマークの首都コペンハーゲンの北約40kmに位置し、オアスン海峡を挟んでスウェーデンのヘルシンボリまでは約4kmである。バルト海と北海の出入り口であったため、15世紀より船から税を徴収するための城があった。

1585年、この城はフレデリック2世によってルネッサンス様式の壮大な城に建て替えられ、「クロンボー城 (Kronborg)」と改名された。1629年に壁を残して焼失したが、息子のクリスチャン4世により、1637年、同じ様式で再建された。1924年までは、軍事上の要衝ということで軍隊が駐屯していた。後に修復され、1938年から一般に公開している。デンマーク語で「ボー (borg)」は「城」を意味する。そのため、正確には「クロン城」なのだろう。

平面形が四角いクロンボー城の北棟は王の住居、西棟は王妃の住居、東棟は王族の部屋や厨房、南棟は教会である。北棟入口の向かいの壁にシェイクスピアを記念した石版が掲げられている。2000年には世界遺産に登録された。そして毎年夏、クロンボー城の中庭では『ハムレット』が上演される。



図1 北棟のゲートから見た上演時の背景となる中庭の建物(絵:和田淳)

### ■ 舞台を彷彿させる場所

#### ① 劇中第1幕第5場：城壁に沿った空地

城壁の戸が開き、亡霊とハムレットが現れる。亡霊は父王であり、ハムレットは真相を知る。そして、ハムレットが復讐を誓う。

#### ② 劇中第3幕第1場：城内大廊下

ハムレットが冒頭の名セリフを吐き一人悩む。気が触れたふりを続け、恋人オフィーリアにも「尼寺に行け」と言い放つ。

#### ③ 劇中第3幕第4場：王妃の居間

タペストリーの後ろに隠れている宰相ポローニウスを「ネズミだ」と言って、王クローディアスと誤ってか、タペストリーごと刺し殺す。

#### ④ 劇中第5幕第2場：城内広間

オフィーリアは度重なる悲しみのあまり、気が触れて溺死する。レイアーティーズは父と妹の仇を討とうとハムレットと剣で試合をする。試合中、王妃ガートルードが毒入りとは知らずに飲んだ酒で死に、両者は毒剣で傷を負う。死にゆくレイアーティーズから事の真相を聞かされたハムレットは、王クローディアスを殺して復讐を果たし、死んでいく。

(文 塚本敏行)

#### <参考資料>

- 1)『ハムレット』シェイクスピア著 福田恒存訳 昭和45年 新潮文庫
- 2)『DISCOVER KRONBORG』クロンボー城英文パンフレット Palaces and Properties Agency
- 3)『クロンボー城公式ホームページ』(<http://www.ses.dk/en/SlotteOgHaver/Slotte/Kronborg/>)
- 4)『世界遺産98 ヨーロッパの世界遺産②』2002年10月 講談社

#### <取材協力>

- 1) Yoshiko O. Forsberg (通訳ガイド)

#### <写真提供>

- 写真1、3、7 塚本敏行  
写真2 佐々木勝  
写真4 佐藤尚  
写真5 藤井千晶  
写真6、8 中村和也



写真5 ①城の東側の城壁に沿った空地

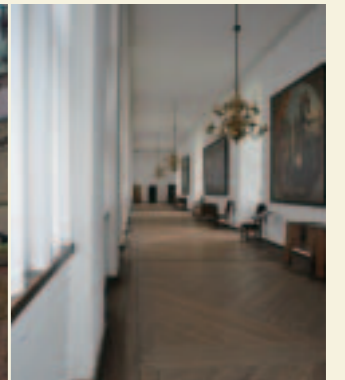


写真6 ②城内の回廊



写真7 ③王妃の居間



写真8 ④城内で最も広い「舞踏室」という名が付いている部屋。展覧会開催中